

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームはまなす

作成日 平成26年2月 28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の振り返りを毎月全職員で行なっているが、アセスメント、モニタリングの記録まで至っていない。	24時間アセスメントシートの作成が出来て、ケアプラン、モニタリングの説明が家族にできる。	担当利用者のアセスメントシートを記入する、日々のケアの中での新しい発見（言動、行動、出来た事）など、記録する。	12ヶ月
2	12	利用者が重度化した場合の対応を本人、家族と充分話し合っておらず、意向を把握しているといえない。	一人ひとりの利用者のターミナルに対する希望や、意向を聞いて文書化しておく。	重度化した時、本人が何処でどう暮らしたいか、フランクに聞いたり、家族の面会時意向を聞いてケース記録に記録して置く。	6ヶ月
3	49	日常的に外出支援が行なえていない。	食材の買い物は出来るだけ利用者と一緒に行かないながら、気分転換が図れるように支援できる。	一人ひとりの行きたい所を把握して、担当職員と共に出かけられるように、勤務体制を整備する。食材の買い物時は利用者を同行する。	6ヶ月
4	14	グループホーム協会の研修会での意見交換の機会はあるが他ホームへの相互訪問には至っていない。	他ホームを相互訪問することで他の施設の関わり方を知り、ケアの質を高める事ができる。	他のグループホームと相互訪問してスタッフ間で率直な意見交換をし、他事業所の取り組みも取り入れながら、サービス内容を見直す。	12ヶ月
5	3	事業所の力を活かした地域貢献が行えていない。	中学生や、高校生、地域の方や、介護実習生の受け入れを随時行ない、認知症ケアの理解が深められる。	交流している保育園の行事等に参加して出来る事を手伝ったり、ホームに来て認知症の人と関わりを持って貰い、事業所の特性を知って貰う。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。